

経営比較分析表（令和4年度決算）

香川県 土庄町

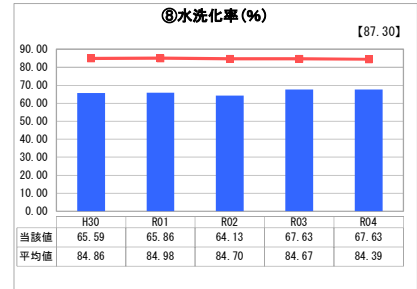
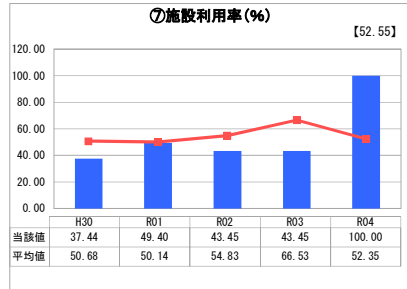
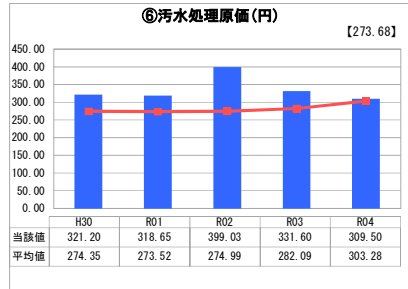
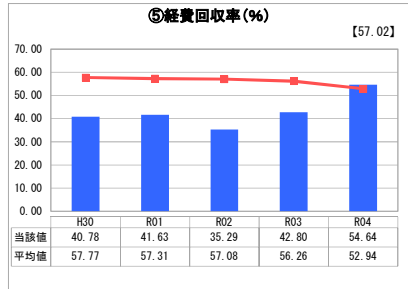
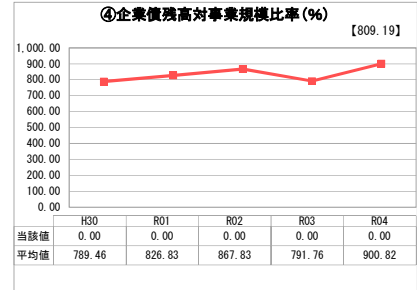
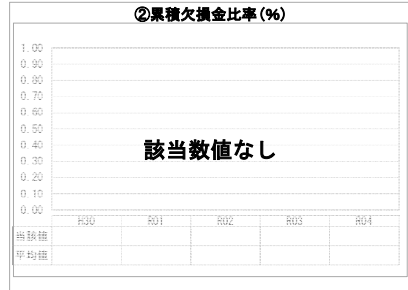
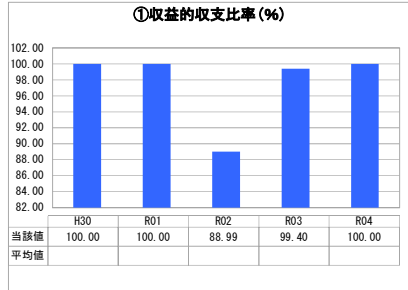
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率 (%)	自己資本構成比率 (%)	普及率 (%)	有収率 (%)	1か月20m ³ 当たり家賃料金 (円)
-	該当数値なし	2.42	99.93	3,300

人口 (人)	面積 (km ²)	人口密度 (人/km ²)
13,000	74.34	174.87
処理区域内人口 (人)	処理区域面積 (km ²)	処理区域内人口密度 (人/km ²)
312	0.23	1,356.52

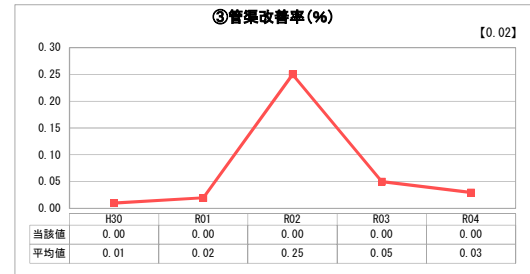
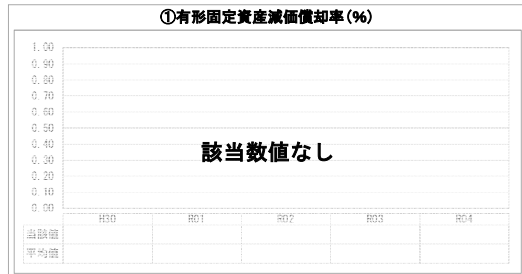
グラフ凡例

- 当該団体値 (当該値)
- 類似団体平均値 (平均値)
- 【】 令和4年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①収益的収支比率は0.6pの改善となった。また、⑤の経費回収率については、11.84pの改善に至っている。
 主な要因は突発的な施設の修繕も無く、設備改修についても計画的に行えたことや、使用料の改定に伴い収入増加に繋がったことで改善に至っている。

2. 老朽化の状況について

平成29年度に最悪整備構想を作成。その結果を踏まえ、計画的な施設修繕を実施している。
 将来的には大規模修繕が必要となることから、時期、費用などを事前に確認し、機能強化（国庫補助）事業等の活用を計画していきたい。

全体総括

令和4年6月より使用料の改定を実施したことで、使用料収入増加に繋がリ、経費回収率の改善が図られた。
 費用面では、電気料や水道料金が増加したが、突発的な施設修繕の発生もなく、計画的な推移となった。
 今後の修繕計画については、令和2年度策定の経営戦略を基に行われていることから、今後も計画的な修繕を行うことで、健全な運営を行っていく。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。